

2023年12月5日 『朝礼時講話～報告事項』

(1) 講話概略【不安との向き合い方】

今日は『不安との向き合い方』についてのお話です。人には、不安感と恐怖感がありますね。まず『恐怖感』は、例えば地震が起こると恐怖を感じますよね。実際に起こっている事に対して抱くものなので、「対象物」が明確です。

では『不安感』はどうでしょう。地震が止んだ後、恐怖感がおさまっても、“また、地震がきたらどうしよう…”というように、現に起こっていない事に対して懐くのが不安感であり、「はっきり対象物が無い状態で起こる」ものです。

よって、恐怖は外側の現象から起因して感じるものであり、対して不安は私の内側での妄想等が起因して感じるものと言えます。実際に、起こっていない事を危惧し、心配が過ぎて不安が増幅してしまうかも知れません。

では、この不安感にいかに向き合ったら良いのでしょうか。

1つには、「**実際起こっていない事をあれこれ考えてたら体がもたない。起こった時に具体的に考えて対応していこうよ。**」という場当たりの捉え方もあるでしょう。

2つには、「いやいや、そうは言っても対策を練らないと安心できない…」と考えると、あれこれ対応策を考え出しておく、言わば危機管理的思考も、不安を和らげる策と言えるでしょう。

しかし、もっと大切な事は、1人で不安を抱え込まない事。1人で考えると、悪いイメージが増幅してしまう事が人にはあります。ですので、誰かにその不安な気持ちを聴いてもらう事がとても大切です。聴いてもらう事で、心の中を整理し、自分の中の不安と対峙してみる事。

職場においても、不安を感じる事があれば、一人で抱え込まずに仲間とシェアする事で方向性を見い出せる事も多々あります。言葉にする事、耳を傾ける事、そうやって不安を感じる事もクリアしながら、チームとなって勤しんでいける職場でありたい、そう思っています。

今年も残り1ヵ月切りでしたが、お互いに耳を傾け、話し合いながら進んで参りましょう。



(2) 連絡事項について

- ① 各部署・各ユニットの上半期の振り返りと下半期の目標ができました。其々お目通し下さい。
- ② 正規職員採用試験を今月実施予定です。該当者の職員と直接やり取りしていきます。
〔該当の条件：3年以上就業している者、有資格者または挑戦する意志のある者、職種別に求められる任務を果たせる者〕
- ③ 8月から介護職員として期間限定雇用となっていたCさんが予定通り12月いっぱいまで退職となります。介護経験者でもあり、即戦力として助けてもらいました。残り1ヵ月弱ですが、よき時間を過ごせますように宜しくお願い致します。
- ④ 本日の対面の面会は1名、T.Kさん11時予定です。〔その後、R.Kさん10時予約入る〕
- ⑤ 人材獲得に向けて、多くの人目に触れるようにITのSNSを活用した求人サイトを作成中です。それに伴い、施設内の様子を伝えるため専門業者のカメラマンが7日午前中に現場に入りますので、宜しくお願いします。
- ⑥ 先日、安全運転管理者講習を受けて参りまして、12月1日より、運転業務の乗車前・後のアルコール検知器の使用が義務化となりました。業務内の運転の場合は、使用記録をお願いします。また、県内の無免許運転の発覚や北上管内での飲酒運転の検挙数が増えています。個人責任は勿論、事業所責任も問われますので、皆で気をつけて参りましょう。
- ⑦ 職員の認知症基礎研修が今日もあります。午前はMさん、午後はM君です。
- ⑧ 職員の福利厚生のため、『従事者相互保険加入の皆さまへ』の資料を該当する職員に配布します。中々近場で使える物は少ないようですが、其々ご確認ください。

【講話 ①～③理事長 ④生活課長 ⑤事務課長 ⑥総括課長 ⑦生活相談員 ⑧事務課長補佐】